



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 日精樹脂工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 依田 穂積
(コード：6293 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 常務取締役 今井 昭彦
(TEL 0268-82-3000)

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値の差異に 関するお知らせ

2025 年 6 月 30 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の
実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異 （2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 21,100	百万円 600	百万円 600	百万円 350	円 銭 18.19
実 績 値 （ B ）	22,505	△1,057	△449	△824	△42.88
増 減 額 （ B － A ）	1,405	△1,657	△1,049	△1,174	
増 減 率 （ % ）	6.7	－	－	－	
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （2025 年 3 月期第 2 四半期）	22,105	151	193	62	3.27

2. 差異の理由

第 2 四半期（中間期）連結累計期間の業績につきましては、国内外における設備投資動向に慎重な姿勢
が見られたものの、射出成形機は自動車関連および IT 関連に一部回復の動きがあったこと、部品の需要
が堅調であったこと等から、売上高は当初予想を上回りました。利益面につきましては部材価格の上昇
および棚卸資産の減少により製造原価が上昇したこと等から、営業利益、経常利益は当初予想を下回
り、この結果、親会社株主に帰属する中間純利益も当初予想を下回りました。

以 上